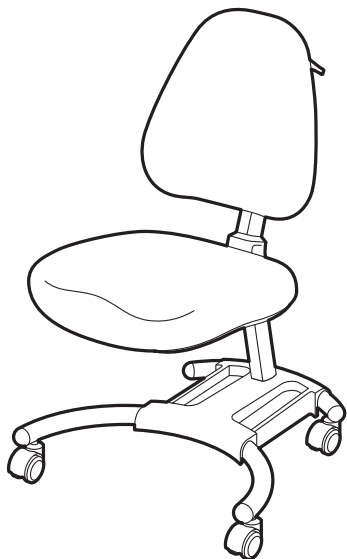


この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

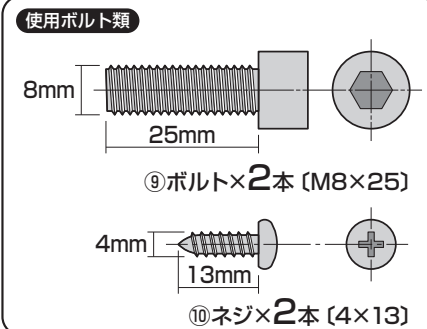
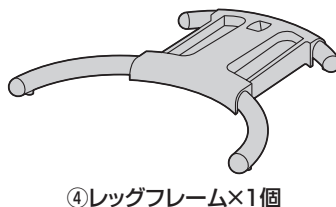
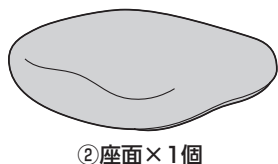
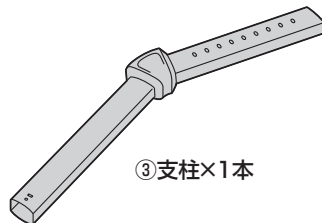
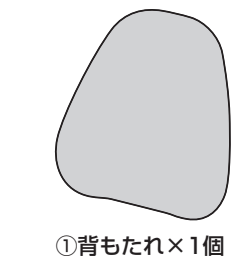
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）



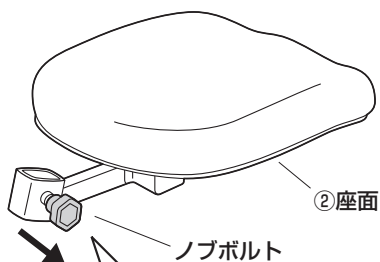
組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCH041など)と
下記の部品番号(①~⑪)と部品名(ハンドルなど)をお知らせください。

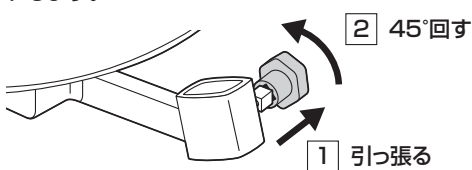


1 支柱に座面を取付けます。

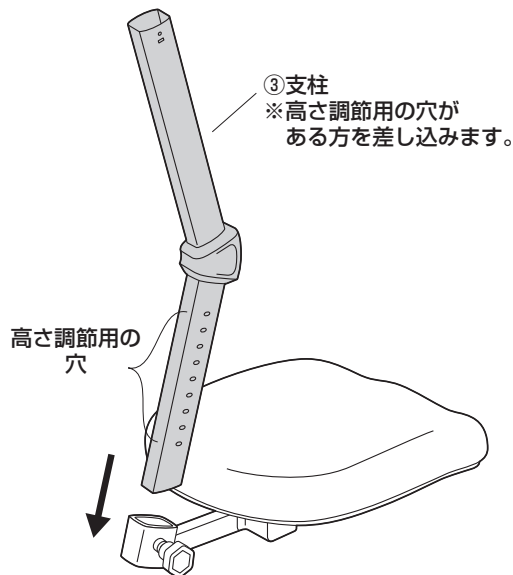
①座面のノブボルトを引き出します。



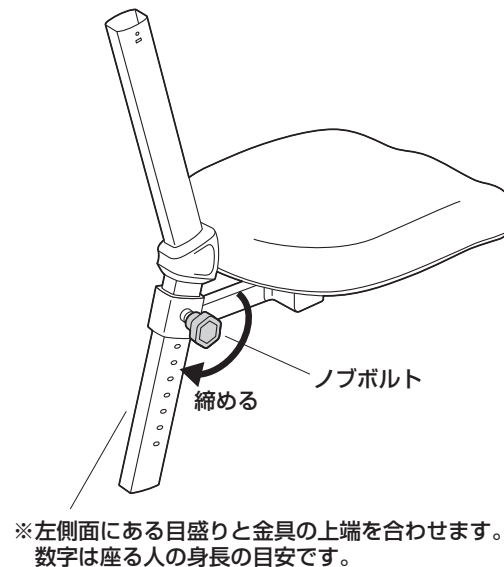
※ノブボルトを引っ張り、約45°回して、下図の状態にします。



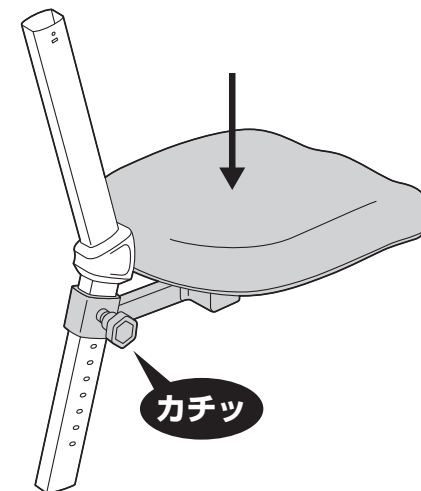
②支柱を差し込みます。



③ノブボルトを締め付けます。



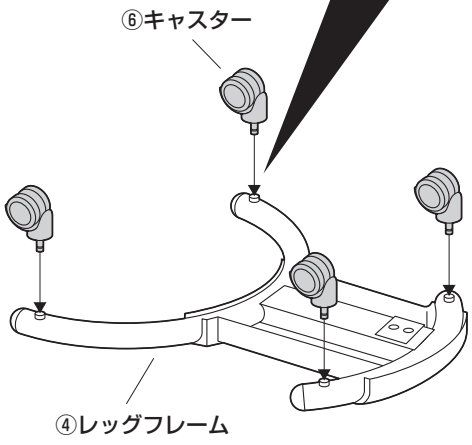
④座面を押し下げると、カチッと音がして固定されます。



2 レッグフレームに キャスターを取付けます。

▲ 注意 ▲

それぞれのキャスターは全て圧入式です。
(手ではめこむ)
奥まできちんと差し込んでください。



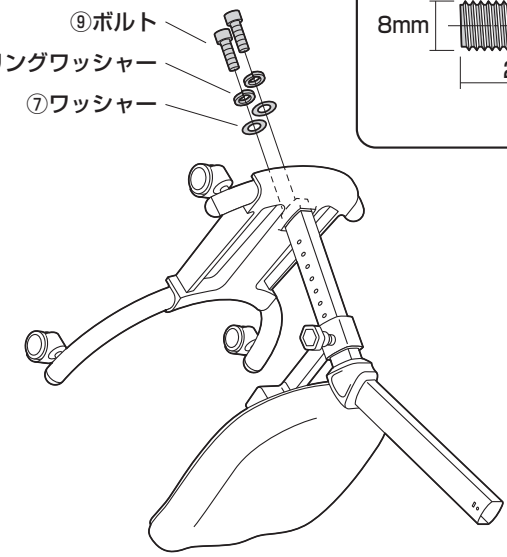
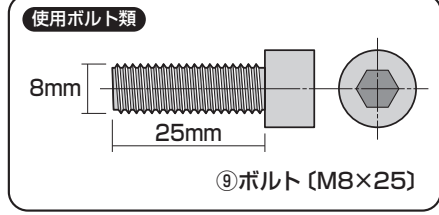
3 レッグフレームを取付けます。

①レッグフレームを差し込みます。



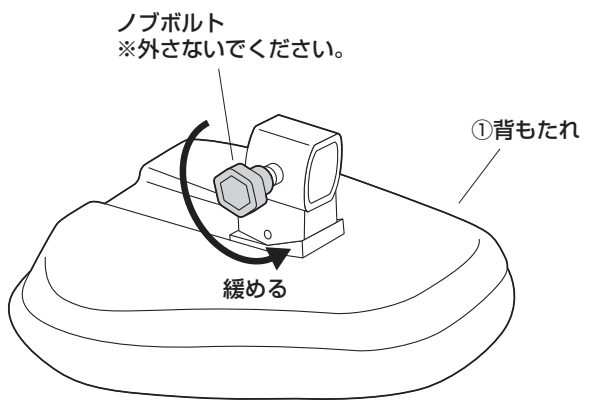
②ボルトで固定します。

⑧スプリングワッシャー
⑦ワッシャー
⑨ボルト

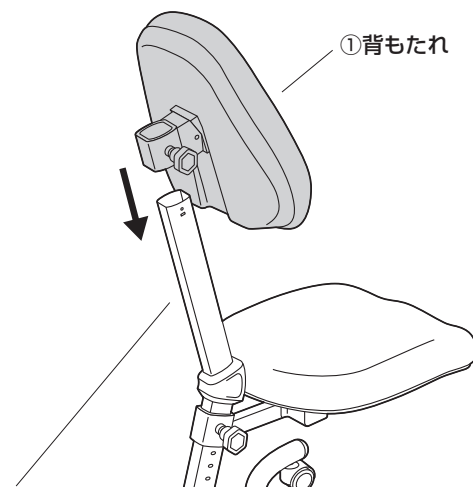


4 背もたれを取付けます。

①背もたれのノブボルトを緩めます。

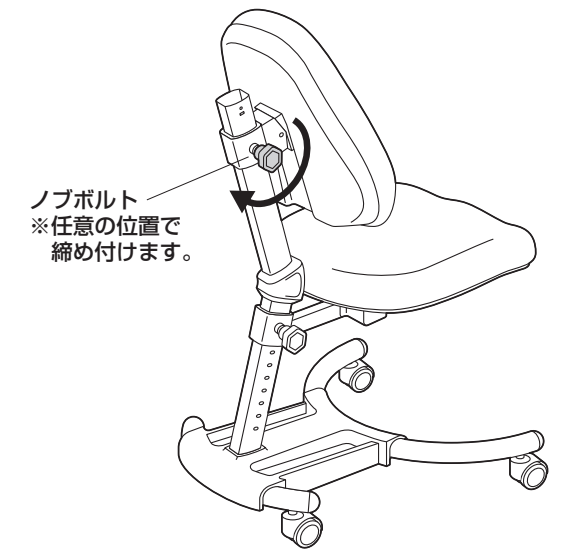


②本体を起こして、背もたれを差し込みます。



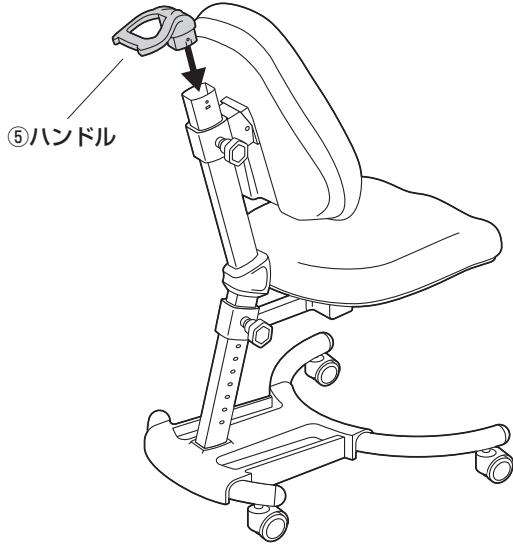
※左側面にある目盛りと金具の上端を合わせます。
数字は座る人の身長を目安です。

③ノブボルトを締め付けて、固定します。

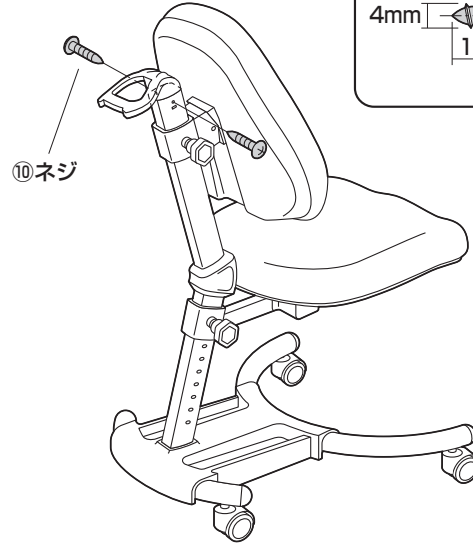


5 ハンドルを取付けて完成です。

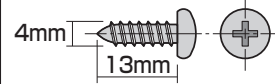
①ハンドルを差し込みます。



②ネジで固定します。



使用ボルト類



⑩ネジ [4×13]

チェアの品質表示

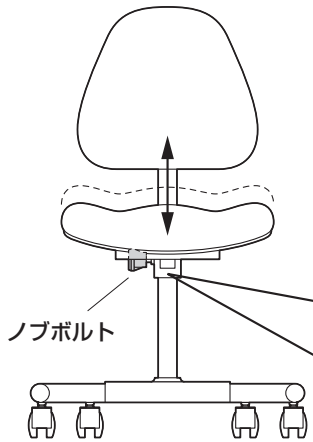
構造部材：座部・背もたれ部・脚部/スチール、ポリプロピレン
 キャスター部/ポリウレタン
 張り材：布（ポリエステル）
 クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

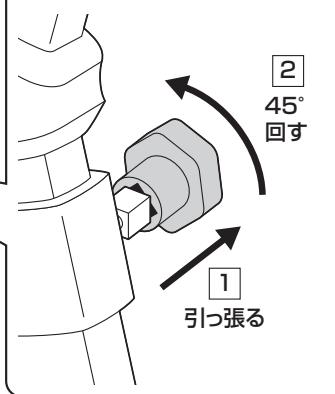
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

座面の高さ調節方法

①座面のノブボルトを引っ張ります。



※ノブボルトを引っ張り、約45°回して、下図の状態にします。



②座面の高さを調節します。

※左側面にある目盛りと金具の上端を合わせます。目盛りの数字は座る人の身長を目安です。

③ノブボルトをカチッと音がするまで回します。

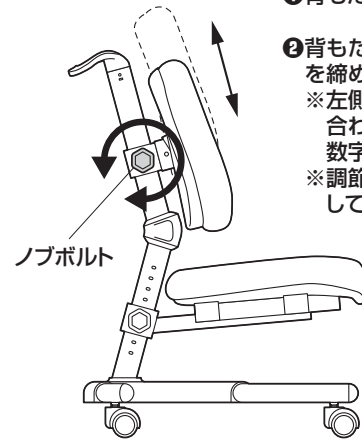
④座面を押し下げると、もう一度カチッと音がして固定されます。

▲ 注意 ▲

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。

背もたれの高さ調節方法

①背もたれのノブボルトを緩めます。



②背もたれの高さを調節し、ノブボルトを締め付けます。
 ※左側面にある目盛りと金具の上端を合わせます。数字は座る人の身長を目安です。
 ※調節後はしっかりと締め付けて、固定してください。

▲ 注意 ▲

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。